

## 228. 05. 5色ヤーコン(ヤーコン)

前回の「3色ヤーコン」の件で、「緑色の何か」を参加させると良くなるのではと考え時期で言えばヤーコンの「名残り」の2月末に「走り」の「緑色の何か」＝「菜花」を強引に合わせ、それに印象の良かった「バナメイエビ(茹で)」を追加し「5色」とした。

結果は「やりすぎ」。もう全ての具材が「自己主張」し、口中バラバラ。それぞれの存



在感が結果的に相殺しあって、何を食べているのか分からなくなりました。こんなことなら、元の「3色ヤーコン」の方がましである。

長年「伝統」と「革新」の両輪を旨に、鮭の研究をし続けているが、「新作」がなかなか生まれてこない「あせり」と「ヤーコン」の生産者との対話を通じて、「何とかヤーコンを鮭の材料に育て上げたい」との思いが交錯し、あらぬ方向へ動いてしまったと表現するのが、的確にこの事態を説明するに相応しいのではないか。

「ならぬものはならぬ」「ダメなものはダメ」と切り捨てず、この結果を今後の「糧」としよう。冷静にかつ時間をおけば、また新たな発想が生まれてくるかもしれない。今、振り返れば、初回の「エビヤーコン」がマヨネーズ使用ながら、一番好かった。